

口絵写真および土石流概要 H23 年台風 12 号豪雨災害



写真1 赤谷地区の河道閉塞（閉塞高 85m, 満水時容量 550 万 m³）

<災害の概要：（斜面防災技術 Vol.38, No.2, 口絵写真より）>

「9月2日から4日にかけて紀伊半島の広い範囲に記録的な大雨をもたらした台風12号により、和歌山県、奈良県、三重県などでは土砂災害、浸水、河川の氾濫等の被害が生じたほか、大規模崩壊による河道閉塞が多数発生した。そのうち規模が大きく緊急性がある河道閉塞は和歌山県田辺市熊野（いや）、奈良県五條市大塔町赤谷、同県野泊川北股、同県十津川村栗平、同村長殿で発生した5カ所である（図1）。河道閉塞下流域の市町村では住民の避難がなされたが、現在では5カ所の河道閉塞全てで国土交通省近畿地方整備局により仮排水路建設による排水作業が開始され、住民の一時帰宅も始まっている。（写真は国土交通省近畿地方整備局提供）」



図1 河道閉塞位置図（斜面防災技術 Vol.38, No.2, 口絵より）